琉球大学学術リポジトリ

新聞切り抜き

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2018-04-16 キーワード (Ja): 矢内原忠雄 キーワード (En): Yanaihara Tadao 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/38371

矢内原忠雄文庫

史料名	新聞切り抜き・法律春秋の袋入り
封筒番号	487
原文所所蔵者	琉球大学附属図書館
撮影年月日	平成 17 年 11 月 21 日
撮影者	富士写真フイルム 株式会社
備考	

矢内原忠雄文庫

封筒番号： 487

史料名	新聞切り抜き・法律春秋の袋入り
資料形態	新聞切抜
枚　数	20
頁　数	40
縦（cm）	
横（cm）	
厚さ(cm)	
書誌的事項	植民 今泉分類記号： P

第三種郵便物認可

法律春秋

牛込郵便局約束

様

法律春秋發行所
東京市牛込區矢來町四番地
南郊社
電話牛込一〇五五・一〇五六番
振替東京二六三七〇・大阪六九一一三番

KODAK Color Control Patches © The Tiffen Company, 2000
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black
Kodak LICENSED PRODUCT
Inches Centimetres

1/12

台銀で整理した鈴木系の會社

他へ譲渡、合併した數　今日まで既に二十二

鈴木商店の崩壊後、債權者たる台湾銀行は昨年の金融恐慌以來、台銀の手において實行中であるが、その整理はすでに殆ど完了の上、鈴木、台銀以外の鈴木系統の譲渡又は合併されたるもの左の通りである

一、南朝鮮製紙株式會社（資本百萬圓）事業の根幹たる鹿田および工場を主として釜山迫間組に譲渡した

一、日本輸業株式會社（資本六十萬圓）台銀所有の株式全部ゾ神戸内外ゴム株式會社系統に賣却

一、日本合鑄株式會社（資本百萬圓）その主要事業たる鴻島鉛鑛所を三井鑛山に賣却商談中

一、クロード式窒素工業株式會社（資本二千萬圓）付第一窒素工業株式會社（資本五百萬圓）會社所有の特許權および工場を三井鑛山に継承せしむる事について商議中

一、沖見初炭鑛株式會社（資本二百萬圓）台銀保有の鑛業財團を大倉鑛業株式會社へ賣却した

一、大隈木材工業株式會社（資本十五萬圓）台銀保有の株を吉野製材株式會社へ賣却した

一、東洋製糖株式會社（資本三千六百二十五萬圓）台銀所有の株式全部ゾ神戸内外ゴム株式會社系統に賣却

一、日本輸業株式會社（資本五百萬圓）台銀所有の株式全部ゾ神戸内外ゴム株式會社系統に賣却

一、日本合鑄株式會社（資本百萬圓）その主要事業たる鴻島鉛鑛所を三井鑛山に賣却商談中

一、クロード式窒素工業株式會社（資本二千萬圓）付第一窒素工業株式會社（資本五百萬圓）會社所有の特許權および工場を三井鑛山に継承せしむる事について商議中

一、沖見初炭鑛株式會社（資本二百萬圓）台銀保有の鑛業財團を大倉鑛業株式會社へ賣却した

一、大隈木材工業株式會社（資本十五萬圓）台銀保有の株を吉野製材株式會社へ賣却した

一、東洋製糖株式會社（資本三千六百二十五萬圓）台銀所有の株式全部ゾ神戸内外ゴム株式會社系統に賣却

一、大日本鑛業株式會社（資本四百萬圓）の所有する船舶を鏡津商船株式會社に賣却して同社の傘下に入れた

一、合同油脂グリセリン株式會社（資本百萬圓）台銀所有の當社株式を大日本人造肥料株式會社系統に賣却し同社の傘下に移った

一、天満織物株式會社（資本七百萬圓）鈴木系株式は大阪における江商系統並に野田系に買收され主として野田系に移った

一、東洋製糖株式會社（資本三千六百二十五萬圓）は日糖に合併せらるる台銀としては主として價値の暴落を覚悟した譯である

一、大成化學工業株式會社（東洋製糖の分身會社であった同社の日糖の經營に移った

一、佐賀紡績株式會社（資本五百萬圓）台銀所有する擁保工場財團を鐘淵紡績株式會社へ譲渡中

一、日本製粉株式會社（資本一千百七萬五千圓）同社株式過半數を三井物産へ譲渡し同社の事業は主として三井物産の經營に移った

一、米皇燈業株式會社（資本百萬圓）台銀保有の過半數の株を現社長岡田庄輔の手により他の資本系統に譲渡した

一、長府土地株式會社（資本百五十萬圓）台銀保有の同社全株式を山陽電軌株式會社（資本二百萬圓）台銀保有の同社過半數の株を長府毛織株式會社へ賣却

一、第六十五銀行（資本一千萬圓）鈴木商店の崩壊後、債權者たる台銀の手により昨年の金融恐慌以來、台銀の手において實行中であるが、その整理はすでに殆ど完了の上、鈴木、台銀以外の鈴木系統へ譲渡又は合併されたるもの左の通りである

一、南朝鮮製紙株式會社（資本百萬圓）事業の根幹たる鹿田および工場を主として釜山迫間組に譲渡した

一、日本輸業株式會社（資本六十萬圓）台銀所有の株式全部ゾ神戸内外ゴム株式會社系統に賣却

一、日本合鑄株式會社（資本百萬圓）その主要事業たる鴻島鉛鑛所を三井鑛山に賣却商談中

一、クロード式窒素工業株式會社（資本二千萬圓）付第一窒素工業株式會社（資本五百萬圓）會社所有の特許權および工場を三井鑛山に継承せしむる事について商議中

一、沖見初炭鑛株式會社（資本二百萬圓）台銀保有の鑛業財團を大倉鑛業株式會社へ賣却した

一、大隈木材工業株式會社（資本十五萬圓）台銀保有の株を吉野製材株式會社へ賣却した

一、東洋製糖株式會社（資本三千六百二十五萬圓）台銀所有の株式全部ゾ神戸内外ゴム株式會社系統に賣却

一、大日本鑛業株式會社（資本四百萬圓）の所有する船舶を鏡津商船株式會社に賣却して同社の傘下に入れた

一、合同油脂グリセリン株式會社（資本百萬圓）台銀所有の當社株式を大日本人造肥料株式會社系統に賣却し同社の傘下に移った

一、天満織物株式會社（資本七百萬圓）鈴木系株式は大阪における江商系統並に野田系に買收され主として野田系に移った

一、東洋製糖株式會社（資本三千六百二十五萬圓）は日糖に合併せらるる台銀としては主として價値の暴落を覚悟した譯である

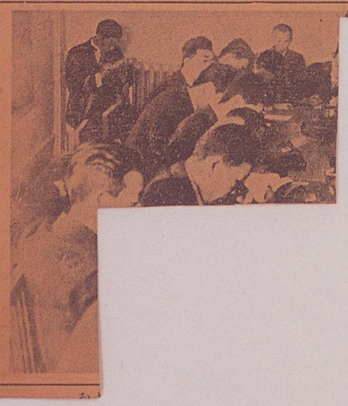
一、大成化學工業株式會社（東洋製糖の分身會社であった同社の日糖の經營に移った

一、佐賀紡績株式會社（資本五百萬圓）台銀所有の當社株式を大日本人造肥料株式會社系統に賣却し同社の傘下に移った

一、天満織物株式會社（資本七百萬圓）鈴木系株式は大阪における江商系統並に野田系に買收され主として野田系

た結果として、現れた分裂主義の一移動に外ならない。國民黨の結束は、近い將來に到底望みがなく、寧ろその分裂主義を強むる傾向をたどる外はあるまいと思はれる。汪氏の策謀によつて、南京政府は、その一派の手中に歸したが、南京政府および國民黨を、實的にも、精神的にも、好轉したものでなくて、汪氏一派の分裂主義の孤立を強調してゐるものと見る外はないのである。南京政府を支援する立場にあつた李烈鈞、自然黨、黒龍會氏等の新武漢派は、汪氏の再出馬にさきもに、その關係を脱退し、武漢の政治分會と軍事委員會を解散して、全然獨立的立場を取るに傾き、また李烈鈞の後をうけた廣東は、廣西派の實力統制に歸し、廣西廣東兩派の聯合の下に、政治委員會を組織し、これまた南京政府とは關係を離れて、別個の立場を取らんとしてゐる。

これがために十日をもつて南京に開かるべきはずであつた第四次全體會議は、流會に流會を重ね、いつ開かるゝ見込みさへ立たぬ。殊に汪氏一派が、寧ろの一策として、鄭ん廣東委員をもつて、法定數を滿たさんとしたことは、さきに廣西派および西山派が一致して奮然を表明したものの無理にら致せんとするもので、新武漢派および西山派その他の反感を一層激發するに至つた。西山派より、新武漢派が去るとすれば、南京政府は汪氏一派の存立さへ危殆、何等の意味をなさぬであらう。時今汪氏およびその一派の立場は、極めて不利の狀況に陥りつゝあることを暗示するのは、この間の消息を語るものといはねばならぬ。國民黨の分裂主義は、汪氏の再出馬によつて、少しも緩和されず、寧ろ南京、武漢、廣東の間の分裂主義を顕著ならしむる傾向に進みつゝあるやうである。國民黨の團結運動は、内部的關係の複雑であるといふよりは、余りに利己的であり、余りに感情的であることが、主要にして唯一の原因だと見る外はない。從つて、黨中黨を立て、根據ぜんとする汪外に一歩も出でないのは、しかに是らない。國民黨の統一運動は、現實に、その分裂主義を反映してゐる。汪氏帰朝後の効果を疑することは、衆目に過きるかも知れぬが、汪氏再出馬ゆゑに、またその以後における國民黨の分裂主義



無産各派選舉協定準備會

上に會開く 一に上り

緑に氣を吐く第一日

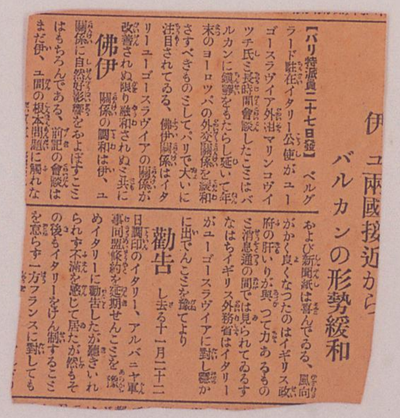
昨年は蹴鞠のため中止となつた後で、あり今年は加盟校實に十一校迎へたことは非常な盛況ぶを加へ各選手の進歩と共に蹴鞠の向上も大いに期待されてゐるけふの第一日は午前中スクールフイギュアー午後スピートの一部を行ふはずであつたが强風のためスクールフイギュアは第二日にフリースケーティングに移り午前十一時半から人場式を行ひ北海道師の開會あいさつの後本祇寄贈の三トロフィーを返還し午後一時から壯烈な競技を開始した館寒を惜むこせず右に後開左に八ケ岳の白銀を眺めて選手の意氣いよいよ

開演前では六日から三十日間禁煙時から七時までの間寒げい古を道場で。◇開式挙行

全國武道奬勵團主催交歓会後援の全國學生生徒柔道競技大會は參加五十四校七七、八の兩日四谷第六小學校で開催される、開始時間は兩日共午前九時

伊ユ兩國接近から バルカンの形勢緩和

【パリ特電發二十七日發】ベルグラード駐在イタリー公使がユーゴースラヴィア外相マリンコヴイッチ氏と長時間會談したことはバルカンに錯綜をもたらし延いて年末のヨーロッパの外交關係を緩和さすべきものとして、パリで大いに注目されてゐる、伊ユ關係はイタリーユーゴースラヴィアの關係が改善され親和され共に關係の調和は伊、ユ關係に直接影響をよぼすことはもちろんである、前記の會談はまた伊、ユ間の根本問題に關係なく



佛伊

勸告

東京朝日新聞

無産各派選舉協定準備會

伊ユ兩國接近から バルカンの形勢緩和

上に會開く 一に上り

らぬ 條約案

價直を見くびり も無關心の米國

式 モート

式 機相 反分 試檢結果 1/4 東京電燈

優秀廉價世界

外國人の金融 空前の

計時腕金

好評熾烈讃美の聲湧くが如

講座は火の如

東京 池

會商氣電村今

東京神田仲猪町

昭和二年三月十九日
日々新聞朝刊

精白糖の供給數量決定

砂糖生産調整に基く倉糖會社の販賣水曜會の供給分配案の標準數量に關し十八日糖業聯合會で審議の結果、水曜會の原案たる過去三ケ年間の平均需要額を基礎數としこれより一割減とすることに決定、即ち、精製糖について

長野より

三俣生

久しぶりにて車中の人となる、窓外、紫黛の外見るものはないが、鄙び風雅に陶したる身の、瞬時たりともそれを離るゝ快は百の秀色にまさるものがある

夕刻長野に到着、先づ旅知を訪ひちよつと商談を出し、それより二日にわたつて大弁安、最長その傳達君の親切にて各所を駆歩、スッかり疲をふくらますことが出來た

荷長野を知る便には新長野の設備にかなり驚かされ殷地の接所を知るとともに感所も殺ぎしたが何んといつても人情美の潤ひ、こたつの味には少なからずアツトラクトされた(十七日記)

外國港間の貿易の系統

鈴木に代る三井三菱

もちろんそれ前から歐洲戰爭はなつてゐたが、何ごとかかんがみて機運を察したが、木年の三月頃を世の中にさらけだしたのは今をね盛さん鈴木の神戸鈴木商店である。兎に角何ごとかいつても大正六年の戰時時代には、鈴木商店取扱の輸出入貿易が一ケ年間に五億ミ、外に國際間にも年間に五億ミ、外に國際間にも鈴木商店が鈴木商店の貿易額が七億の巨額に昇つてゐたこと、その鈴木商店が鈴木商店の貿易をもつてしても鈴木商店には敵はなかつた。

——◇——

鈴木商店は直接輸出入貿易を行ない、約三十萬トンの大規模をもつて直接輸出入の物を運ばんとするばかりでなく、環境の変化他によつて機運を察したが、木年の三月頃を世の中にさらけだしたのは今をね盛さん鈴木の神戸鈴木商店である。兎に角何ごとかいつても大正六年の戰時時代には、鈴木商店取扱の輸出入貿易が一ケ年間に五億ミ、外に國際間にも鈴木商店の貿易額が七億の巨額に昇つてゐたこと、その鈴木商店が鈴木商店の貿易をもつてしても鈴木商店には敵はなかつた。

——◇——

鈴木商店は直接輸出入貿易を行ない、約三十萬トンの大規模をもつて直接輸出入の物を運ばんとするばかりでなく、環境の変化他によつて機運を察したが、何ごとかかんがみ

あらの夜
新趣味の國産菓子
御新物五十錢ゞ
御家庭用バラ
賣り、全國
菓子店にあり

東京市
麻布區
霞町二
求林堂
請印刷用各種
インキ
昌紙
抹茶
清涼
小印刷用
定價表
進呈
電話(56)五六三一四
振替
東京
五六三一一
求林
五六三一二
二一四六

生徒募集
四月六日
新學期
用始

ーシン
ートワイン
金

學全
く驚

人の
谷崎潤一
武者小路實

ンの末裔
ラの出家
き者へ
ぼ
豐

Yamazen's Announcements 37

THE RISE OF
AMERICAN CIVILIZATION

A Complete and Fascinating Interpretation of American History and American Life from Earliest Days to the Present

By CHARLES A. BEARD and MARY R. BEARD

1927

In Two Volumes.....Medium 8vo, Cloth bound.

VOLUME I. AGRICULTURAL ERA. 824 pages.
VOLUME II. AGRICULTURAL ERA. 828 pages.

PRICE, ¥27.50 . . . POSTAGE, 45 SEN

Here is all of America——its beginnings in one of a long series of world migrations, its struggles for military and economic independence, its huge economic and physical task of conquering a continent, its political and social development, its education, its art, its literature, its religion and its spirit——woven into a fascinating whole with understanding and imagination. To read it may be to agree or to disagree, but the book cannot be ignored.

新年號所載
全日本の女性に大きな感動を與へてゐる。耳かきさへない人も、双鏡だけは見逃してならぬと、建先生の心の力作、昭和新春第一の傑物！
方面より集る
聲！賞讃の辭!!
今婦も奥様も女學生も超熱狂！名士教育者挙つて賞讃！近時社交界にここでも話題に上る！次のやうな感銘が編輯局に山積するのを見ても此の作の價値がうかがはれよう
考くさせる作品—双生兒の心理
宮田修氏曰く…
いつか勝は涙にぬれてゐました
正宮達見子樣曰く…
婦人倶楽部

（第三種郵便物認可）　昭和二年十二月二十九日

政界整理の年

せつかくの明和新政を、三菱會中會せさいふやうな不公明な政慕で開けてしまつた年の政界は、内閣が變つても、新黨が樹立されても、また普選第一回の府縣會選擧が行はれても、ちつとも「明和新政」らしい新聲も、公明さもしかしながらある意味からいへば、政界のうちに過ぎたこの一年は、また大正政界のつゞきであり、その整理時代であつたともいへるのである。

大正末年の政界を顧みるものにとつては、すなはち無政黨では、洞ケ峠の政界が無くなり、貴族院では、研究會が崩れたことは、これからの政界の色づ動きを、從來よりは、はつきりさせるだらうことが期めるのであつて、これが本年政界の個なる政變といへるかも知れない。

内閣内閣の御用黨自黨とて、政黨のみ喜ぶべきなのである。その實質からいへば、無責任黨と無力黨との對立に過ぎぬ。林内閣は、責任をとるはずの者か、大臣のイスに納まつて、自稱副總理顧問の役に廻つてゐる位だから、世間に公表した政策は、何一つ行はず、對外外交も財政整定を使命としながら、4年たつても、ラチがあかぬところか、惡化させてすましてゐる。それを一方は在野黨でありながら、解散する力をもつたから、解散か出來ずに、一時をごまかして、總會だけを通りぬけたが、福田内閣の老人共のつゝ押しで腰をぬかしたまゝで、よう起たない有樣である。

政界は整理されたいふことは、よくなつたといふことではない。政界の整理か、小さい銀行がつぶれて、大きい銀行が太り、小政黨を強

風向變つた
歐洲の外交關係

商工業者も、勞働者農民も困るやうに、政界が整理されたのは、政黨の實質と實力とをそのまゝに、形式と表面に現して來たに過ぎない。惡い實質を良くするのは、別の力、別の方法で行ふ外はない。來年の總選擧が、少しでも政界の惡を改善するたらしたなら、そこではじめて明和新政の幕が明けるのである。明和二年は、國のうちに、大正末年からの政界混亂を整理した前の總選擧、第一回の府縣會選擧が、行はれ、明和二年は、次の一期が、目的が四年たつてやつと達成した。來年の總選擧は、次の一歩を進めなければならぬ。その目的の達成は、四年後までかゝるとしても、その一歩だけは、踏だしてみかねばならぬ。期待されて期待にそむいた新興政黨勢力に、特にこの言葉を與へて、昭和二年の

リスの顧を立てるだけでもイタリーと商國する氣にならぬのであつた。伊太利は一月十日新駐伊フランス大使着任と共に國際的

仲裁安全保障につき
杉村氏の計畫
歐洲巡遊して意見を聽取し
プラーグの會議へ

【ジュネーヴ發合計七日發】國際聯盟事務次長杉村陽太郎氏は來る一月三日當地を出發し、ローマ、パリおよびロンドンを巡遊して聯盟諸の各大臣と直接會見の上、仲裁および安全保障に關するそれぞれの意見を聽取し、これが理論と實行の可否問題につき協議するはずである、伊杉村氏はその後チエツコ・スロヴアキアの首都プラーグに赴き一月二十四日から同市で開かれる仲裁および安全保障問題研究會議に列席する豫定である。その後杉村氏は聯盟軍縮委員ニリック・コルバン氏（フルウエー人）と共にワルソー（ポーランド）およびストックホルム（スエーデン）から多分ドイツのベルリンをも訪問して英、佛、伊各國の軍縮、仲裁、安全保障等に對する輿論を聽（これによつて聯盟に關する準備調査を論議せんとするものであり本年二月から三月にかけて當地に開かる、安全保障および軍縮委員會によつてなさるべき具體的事業の準備に見なされてゐる

一〇二東大零敗す

在滿朝鮮人問題

文學士 武內文彬

一、

滿洲に居る朝鮮人の數は、一千萬人に達すると云ふ。

物語

東京・銀座
振替東京四〇四六六
電話銀座一六九九
福永書店

柱の兩公こと二回に及んだ、併し！英せられなかつた、併も日ならず相抱いて暗然として泣いた、陛傳へ聞いた乃木將軍は天に哭し

本篇出現主要人物

桂公爵。井上公。西園寺公。乃木將軍。伊藤公。山縣公と貞子夫人。川上操六。兒玉將軍。杉山茂丸。渡邊于秋。藤田傳三郎。岩下清周。木脇良。櫻間佐陣。九代目團十郎。實生九郎。高橋義雄。益田孝。福澤桃介。吉住小三郎。稀音屋六三郎。德

生間で大評判

▲數多い先生の作品中での傑作！

實業家藤山雷太氏令嬢
藤山櫻子様曰く……「倶樂部」新年號の小說「双鏡」を拜見いたしましたが、非常に巧に又面白く先生特有の觀筆で書かれて居ります。特にこれが美しい愛らしい姉妹調子を主題として居る所に婦人への贈物としての先生のお心遣ひの深も考へられます。

▲スポーツマン・シップ＝文學＝女性

東京家政女學校長
岸邊福雄氏曰く……スポーツと文學、それは現代の女性の教養上如何に重大な要素であるかは、もはや議論の餘地はない。今婦人倶樂部に連載されてゐる久米正雄氏の小說「双鏡」は、讀んでゐるうちに知らず〳〵健康で爽快な新しいスポーツマンシップと優しく美しい感情とが蘇はれる。

▲盛大な神宮競技＝涙ぐましい感激

故沼波瓊音氏令嬢
沼波小枝子様曰く……かつて覺えたことのない緊張した氣持で一行々々讀んでゆく中に胸が迫つて來て、涙ぐましい感激に打たれてしまひました。盛大な神宮競技の光景は實に寫實の妙を極めてゐます。息もつかせぬ面白さで私は全く腕が一杯になつて讀み終つて思はず「ホッ」としてしまひました。……こんな有意義な面白い小說を讀ませて下さつたことを久米先生並びに婦人倶樂部記者方に深く感謝致します。

▲戀知らぬ純潔＝魅惑的な健康美

鳥居醫學博士令嬢
鳥居幸子様曰く……運動といふものにあまり興味を覺えなかつた私もこの久米先生の魅力に富む題材の樂しさに、自分も觀衆の一人となつて双鏡の一人となつて熱心に拍手をかたく握つてゐる樣な氣になつてしまひました。双鏡の力は、果してこの可憐な少女を何處までも世界的チャンピオンとして成功させ得るでせうか。また優しく美しい人妻として、婦人の道を歩む模範になるでせうか。私は我が家の鏡に次號が待たれてなりません。

▲讀書界に一大センセーションを

學大教授村松正俊氏令妹
村松正俊氏曰く……從來の婦人雜誌に感ぜられた數多の小說、それは興味をそゝるに足るものではあつたが、どうも眞劍味に欠けてゐる氣がした。そして今、「双鏡」を讀んだ瞬間、何とも云へない新鮮な感じを受けつゝ上の久米氏が如何に眞劍に、一分のスキもない氣持で書かれたかといふ上に捲き起すセンセーションは必ずや絕大なものであります。この讀解澤山、毎日机上に運ばるゝ讀者の感動のない方は何をおいても婦人倶樂部を御覽あれ！

公

月刊雜誌

メーフラワー號の船出（卷頭）……武藤山治

論說
產業平和の新しき道……下田將美
田中首相に與ふ……清澤洌
田中内閣と休銀
橫暴なる預金切棄
休銀問題の本質
筆 故 堀江歸一

時評
時事解說……澤田謙
海外事情と其論調……沖中恒幸
財界觀……後藤三治
我界觀……勝田貞次
概觀……武内省三
政治……藤田進一郎
政治……水野廣德
治思想……三井甲之
政治……田川大吉郎
迎ふ……山田中
政治……成瀨義春

機密「授爵恩典」の裏面
「上流家庭の醜聞」の秘錄
數百の稀聞秘錄は、收め

矢の政治的史實は全卷

内田良平。後藤新平。藤山雷太。守田勘彌。若槻禮次郎。加藤正義。長島隆二。根津嘉一郎。加藤高明。喜樂の女將おきん。山下亀三郎。女長兵衛。森田悟田禪師。木下尙江。

杉孫七郎。神田鎭藏。

夕刊 東京日日新聞 市内版
（明治二十五年三月八日第三種郵便物認可）
昭和二年二十月十八日 TOKYO NICHI-NICHI SHIMBUN. （日曜日） 第一万八千四百二十九號

滿洲に在住する八十萬鮮人の運命？

政治的、經濟的並に民族的理由から

支那官憲の壓迫益々深刻

【奉天発電】（十六日發）

支那官憲の鮮人に對する壓迫はその後一所手をゆるめぬので遂に解決を見ずに終りかけた鮮人の不滿は見るに至つた鮮人の支那官憲か鮮人を壓迫した結果は多くあるが最近における壓迫の深刻なものはなかつた、これを主なる原因は政治的、民族的、經濟の三つに大別するとすると、第一の政治的原因は本年初頭以來の排日氣分の擡頭が退いてしつくく現れたもので支那官憲がまたしても手をかへ品をかへて

▽排日の

目的を遂げんがためであり、しかして一部のものは滿蒙交渉の牽制の最後の目的としてをりまた支那下級官吏は鮮人をその管下に住ませるとにより補助問題に起するもの、續たへず思時にはその問題のため失敗するとさへあるのでなるべくなら鮮人をその管轄區域から排除したい意向を有してゐるものも少なくない右によりまづ支那官憲が最初の形式的鮮人排斥を命令した下級官吏は鮮人支那人間の士、家屋の賃借等に補助金をしつゝある、第二の經濟的原因は奉天票の下落である鮮人が支那人から借りてゐる土地家屋の賃金は奉天票だけであるが、これを機會にかゝる鮮人を一掃せんと企てたのは一應の理由がある、しかし鮮人までが巻きぞへをくつてゐるのは看過出來ない、的確な數は得られないが各方面の意見を綜合すると在滿鮮人を八十萬としその内約十五萬人はこの樂園に土地家屋を取りあげられんとした中には、すでにその家をなくしたものが吉林方面にはあるのであるまた約十五萬は滿鮮に撫順を受けて遠からず鮮地に帰らんとしてゐる

▽民族的

反感も非常に大なる原因をなしてゐる在滿鮮人には敬意を表するものが少なくない支那人とても同樣であるがくて兩者の間には幾多の反感が從來すでにかもそれてゐた支那官民はこれを機會にかゝる鮮人を一掃せんと企てたのは一應の理由がある、しかし在滿鮮人までが巻きぞへをくつてゐるのは看過出來ない、的確な數は得られないが各方面の意見を綜合すると在滿鮮人を八十萬としその内約十五萬人はこの樂園に土地家屋を取りあげられんとした中には、すでにその家をなくしたものが吉林方面にはあるのであるまた約十五萬は滿鮮に撫順を受けて遠からず鮮地に帰らんとしてゐる

▽大波紋

を描くべきは當をまたない、内地人が滿洲で行きづまつてゐるのは支那人その他の外國人と競爭的に戰つて敗北したなる原因である、しかし鮮人のはこれと異なる、支那官憲の鮮人に對する壓迫は、ちうければ滿洲の水田事業に當り一にはかれ等自ら食し二には支那の經濟的發展を資し三には日本内地の食糧問題解決の一助となり得るのである、その鮮人が今や田中内閣のいはゆる滿蒙機構敢行策の原因を發して解決に邁らんとしつゝあるのであるが外務當局は微妙な交渉に當りつゝある果してどれだけの強みを獲し得るであらうか、思むべき先例が打破線道問題にある殿直な抗議が繰返しつゝある間に遂に解決せずしまつたためはない、不幸なる鮮人は生年先や一年先の幸福を求めてゐるのである、明日のパンと今夜の住家を求めてゐるのである、殿直な交渉が繰返されてゐる間にかれらには うゑと寒さが迫るこれを免れんとして朝鮮に引揚げてもこは決して栗も粥も得つてはなない、在滿洲の鮮人の意見を聞くに大體二つに分れてゐる、一は帰鮮し得べく支那官憲のひなり次第になりその

▽同情に

すがらんとするもので日本政府の保護を對し先づ見切りをつけたものといへやう

吉林方面では支那官憲が鮮人に歸化を迫つゝあるが、かれ等敏感中には それに應ぜんとするものが少くない、奉天方面では歸化を強要もしてゐないし歸化したにしても日本の國籍を離脱し得ない狀態（鮮人には滿鮮法は適用されてゐないから國籍離脱の方法はない）にあるため支那人同樣に權利の享有が出來ないことは勿論、土地家屋も所有權借の便利は殆どないから歸化問題は奉天行政上重要視されてゐない目下のところ支那に歸化する鮮人は一萬に過ぎまいといはれてゐる天に在滿鮮人中の穏健派は重大なる結果を慮慮してもの日本政府の權利利益をどこまでも享有し得るやう政府を奮起せんとするものであるしかしてその極端なるものに至つては進むも退くもわれ等は

ころ決定してゐないので来る十八日には奉天に在滿鮮人大會を催して決定する筈であるそれが爲滿北鮮洲奇地には極めて悲壮な覚悟が發せられ殿と参加の回答が来りつゝあるわが官憲は勿論極端なる言動は許さない方針であるが有力會開催には正式に許可した在滿鮮人樂斥の認識は太鼓石の通りで支那官民の不信行法はどこまで共に責めて喜び民なる鮮人の保護に努府が大なる決心をなす必要あるは いふまでもない、打通線道の鮮なる抗議を繰返すとなら初めから何とも手を出さずに成行に任せるがよいなほこの際注意すべきは一部鮮人の誇大の報告と宣傳である不良鮮人が自己の利益と意慾を棚にあげて總てを支那官民の責任に歸せんとする助け或は北滿洲野人に依頼心を強からしむるやうな言論と政策とを避けるとが肝要である

▽團體的

意思は今との

夜鴉 久保田万太郎著
戯曲集 一夜鴉 冬 「おその」「春日」「大寺遊郭」の近作七篇を收録
東京・牛込 新潮社

人口食糧策

新拓殖會社設置

決定、南洋、北海道に

九、二〇夕刊

十九日午前第一回人口食糧問題調査會の決定事項は左の通りで近く閣議に諮られるとなつた（單位千圓）

人口問題

一、移民保護官設置費 五名
奏任官 十二名
判任官 二四
二、海外博物館設置費 三、〇八九
三、移民研究所設置費 五六
四、移民及び金融事業會社理事 四
補給費十ケ年總計二八、三五〇
昭和三年度 一四〇
五、移民收容所設置費（長崎） 六二三
六、移植民保護奨勵費增額 二九九
七、移植民機関援助（海外拓殖奨勵費） 三〇

食糧問題

一、農村食糧品生産增進に關する方策
イ、耕地擴張及び改良費 一、七九九、〇〇〇
ロ、農事改良費 三七四、〇〇〇
二、水産食糧品生産增進に關する費用 二一一、〇〇〇
三、畜産品生産增進に關する方策 二六九、〇〇〇
以上金額三ケ年計畫總額

移民問題

一、南米、南洋、北海道、樺太各拓殖會社設置
イ、南洋 一〇、〇〇〇
ロ、北海道 一〇、〇〇〇
ハ、樺太 一〇、〇〇〇
但し各社共四分の一拂込
二、拓殖銀行設置 一ケ所 二〇、〇〇〇
右資本金四分の一拂込

東支鐵道の大洋建採用協定

支那側の壓迫奏効し

理事會の協定成立

【ハルビン特派員二十二日】大洋建採用に關する東支鐵道大洋建採用理事會の交渉は月余にわたる露支兩國間の理事會の

折衝

の結果支那の壓迫その効を奏し二十二日の理事會において左の如く協定成立した

一、理事會は新採用の欧米人および露人の採用に關する新採用規定（大洋建採用規定）を大洋建採用東支鐵道の採用に關する新採用規定を大洋建採用東支鐵道の採用に關する新採用規定として東支鐵道の採用に關する新採用規定として東支鐵道の採用に關する新採用規定として

けふのカットは牛込区赤城小学校の年賀田隆三君の明春年賀状用の版画です

◇ドイツの失業救済金を受けて豆腐を水に浸しやはらかになつ

神の子と追剝

流連二日、醒めて

飛んだ歳

十六日午後六時半頃神田区川田町西ケ原四八一神の救世教前電柱に出張した王子署に出頭、去る十四日午後二時半王子駅前郵便局から百十九円九十九銭を引出し帰宅の途中飛鳥山の下で突然二人の怪漢のため公園内につれ込まれ所持金を強奪された上

…毛布で身躰を包まれ自動車で運び去られた十四、五歳

十六日午後六時半頃神田区川田町西ケ原四八一神の救世教前電柱に出張した王子署に出頭、去る十四日午後二時半王子駅前郵便局から百十九円九十九銭を引出し帰宅の途中飛鳥山の下で突然二人の怪漢のため公園内につれ込まれ所持金を強奪された上

…毛布で身躰を包まれ自動車で運び去られた十四、五歳

を監禁され十六日朝再び王子に包まれたまゝ自動車で連れ出され同島三周の土堤に投げ出されてゐた――と云ふ事件と刑事を欺し取容易ならぬ事件と刑事を欺し取調べると十四日に郵便局から金を引出したとは事実だがそれから先きは全くのうそで付近のカフエーで用間ほど飲食し同夜は前後不覚に泥酔して飛鳥に一泊、十五日朝駆込み明朝で飲み

新總督の首途に警官隊の暴狀

東京驛で撮影を拒み

新聞寫眞班を檢束

山梨新知事總督は十七日午前九時廿分東京発第一列車で任地に出發した、これより先き各新聞社の寫眞班は新總督の出發の光景を撮影すべく出發前に東京驛乘車口に入るとそこには十數名の巡査が散在し線をしいて

寫眞班

と見ると『こんな場所で撮影は許さぬ』と厳秘のない事をいつて目の色かへて追つ拂ふ、山梨さんもえらく出世したものだと巡査の擁護に囲まれてマゴ

マゴしてゐると寫眞班一名に二名の寫眞巡査がいつの間にか尾行し『寫眞ならホームで撮れ』とホームへ追ひまくる、いふがまゝにホームへ出ると二人にもすばらしい巡査のかずで帽子のアゴひもをかけ寫眞班と見ると押しかけて来てとらせまいとする『ホームでとらせるといふからホームへ来たのだ』と説明しても無間に拒否してゐる巡査長氏は『理由は本署で説明するから聞きたければ

つかまへ手どり足どり殴る蹴る傷害を加へわが社の寫眞班は脚立に乘つて撮らうとすると二人の巡査が『この野郎』といひざま飛びかゝつて脚立を殴つたので機械を持つたまゝホームに転落しその驚倒に同業二社二名の寫眞班は五名の巡査のため日比谷署に検束された、まさに

新總督

の京城南大門駅頭における警官隊の『警衛行列』を見る頭の鋭があり心ある見送り人や一般乘客はこの警官の暴狀に眼をそむけてゐた

警官暴行の報告はない

木島部長曰く

警官隊の寫眞班暴行事件につき木島警務部長は『山梨總督の起居であるがため特に厳戒を厳重にしたのではない、總督親の人物が往来する駅で寫眞撮影の即所を捉えたとは驚かされもある、寫眞班に警官

起重機に鰐

貨車二輛

機關車も

今曉

十七日午前四時廿分京濱線上り四三貨車が大森蒲田間を進行中中央第二号車モーターから突然

十七日午前四時廿分京濱線上り四三貨車が大森蒲田間を進行中中央第二号車モーターから突然

列車が脱線し進入の際井二號轉轍機付近を進行中蒲田駅構内にあつた機関材料積み下し用の移動クレーンが強風のため自然に動き出して貨物列車の前部から三輛目

大森蒲田間

省電頻り

けさ寺島局前で人妻襲はる

拂下げた貯金を強奪

池中に飛び込んで捕はる

七日午前十一時市外千住町二三五〇番地後藤田町一三番地の妻たけ(三)が寺島郵便局から預金五百円を拂戻し局を出た際門口に待受けてゐた旁働者風の男が突然たけを後方から突き倒し所持の五百円入の風呂敷包みを強奪逃走した、寺島署では非常線を張つて捜査中同月十日午前三時三分荒川区町二〇八三共榮産業株式会社事務員同署の佐藤巡査に発見され逃げ去る手を失ひ付近の池中に飛び込んだところを捕へた新潟県生れ前科三犯の窃盗逃走(二)を検挙し中央署で厳重に取調べ中

侵害

八幡製鐵所の原鑛政策成る

南洋その他の契約により今後の供給に不安なし

八幡製鐵所では一昨年来の変動より六割五分乃至七割の供給を受けてゐた原鑛政策に安心を告げるやうになつたのでこれが對策として原鑛の供給を主として南洋に求め加ふるに朝鮮よりの供給増加を企てかつ明年度においてもこれが増加して来た

大體

この方針の下に原鑛政策をなしてその供給に不安なきを得る。また、然して大正十五年度および昭和元年度の鐵鑛石供給表に昭和二年度の豫定表を示せばその如くである（單位トン）

	昭和二年度	同三年度
大冶鉄鑛	三二〇	三二〇
桃沖	三五	三五
ジョホール	三五	三五
内地	一	一
朝鮮	三三	三三
計	三九二	三九二

二ケ年分三百七十萬トン乃至三百萬トンの鉄鑛石の下に年々十五萬トン乃至三十萬トンの貯鑛を細給をなしてゆく決定であつて製鐵所になるべく良鉄鑛の完成に伴ふ鑛石需要量の増加を見込む時は今後一層乃至一倍を見込む時は今後一年間に出でまして年間十八万萬トンの鑛石を必要とするがこれに對しては久原鉱業株式会社より明年度十萬トン同五年度以降毎年二十五萬トン乃至三十萬トンの供給

有望なる原鑛供給地

八幡製鐵所の調査

製鐵に要する原鑛石について商工省鑛山局並に八幡製鐵所の調査によれば左記の如く本邦製鐵原料供給上有利なるものにして

度よりはジョホールよりの供給が遠はんの為の更に年々廿五萬トンを増加し得るこゝになつてゐる上更に目下新規の供給契約に調印して商業中のもの三個あり大要右の如き有様で鑛石の供給については解来にわかつて全く不安はないさ

契約

あり

加ふるに明後年

中止のもの他に未探掘のものおよびたゞしき鑛上り解来これなく安

◇内地　△北海道俱知安△岩手縣釜石△新潟縣赤谷

◇朝鮮　△黄海道載寧△同殷栗△同安岳△平安南道川△成鏡北道茂山△滿洲△同天寧本溝湖△同弓長

◇支那　△直隸省開灤△山東省金嶺鎮△江蘇省利國△安徽省太平△同三江口△同銅官山

◇佛領印度支那　同プノムデック△イプオンヌム

◇馬來半島　△デボーム△同ケママン△同ホンチヤン△同ジョホール

比較の東洋方面赤道以北における鑛石中鐵分五〇%以上のもの、可探掘鑛業の概況は一八千萬トンにして高東洋方面赤道以南における鑛山中調査したるものにて五十%以上の鑛分を有し可探掘鑛

三人組の

追はぎ

冬物破格
昨年度品
殘
大特賣
廿日より廿六日まで
恩賜服も
雑貨類も
三割より五割安
値安切り切りたつた
丸菱呉服店

と、なさけふ、名は佐藤ふみわこばかりでいづれから来たのか、鄭命をうしたのか分らず

命を問へばせやうさは答へるも七つ位にしか見わず同業でもるがやに至るまでわからない

【寫眞は…ふみちゃん】

(ハ)は本年一月から前記の所で府下井荻町大字荻窪六三二薬剤師島東治こと風ひい れ調査したが自分が陸軍の習慣長で調査にいさゝか得ある所から川島を雇いれたのは表看板のみで一ケ月廿五円の給料を給しての自分で調剤投薬してゐたこと がわかり中野署に検挙された

◇

老婆轢死す

十九日午前六時頃下砂子本郷九六〇先線中央行貨線路上に六十歳位の老婆が轢死してゐるのを通行人が発見し、亀戸署に届け出た、轢死の結果前夜十一時頃自殺を計つたものらしく所持品がないので身元その他全く不明

◇

あつぱれ新總督（好き本社寫眞班の命がけの撮影）

一旦は獨立を許したが埃及に未練ある英國

再び或種の保護權を得んとして又も今回の紛爭

最近英埃関係がまた〳〵緊張してきた、時は五月リッド卿がエヂプト軍の顧問職を英國のエヂプト軍司令官兼総指揮官スピンクス卿の手より奪つて陸軍省眼の下に置かんとする提案を試みたため英國との間に紛糾が起りこれがため英國はアレキサンドリアに海軍陸戦隊三隊を送つて示威運動を行ふ模様となつた〳〵

英國は埃及に対する保護權を放棄するに当つて埃及の独立を認めたことがあるが今回はその約束の履行を見るべきものの英國はその後国王フアド陛下及びサルワット・パシヤをロンドンに招きたいエヂプトの独立を得んとしつつあるエヂプト政府の認定に買ふことが出来なかつたエヂプト首相サルワット・パシヤは有名な英埃条約を泣訴した四日

辭表を提出

するに至つた、英國政府がエヂプトに対し提案したる英埃条約案として掲げるものは

一、英國軍隊はスエズ運河地帯に駐屯すべく但し運河の例れの岸に駐屯するかは指定せず

二、スダンの共同主權は決定的協約が出来るまで暫らく現状のまゝとす

三、エヂプトは必ずしも英國顧問を雇傭せざることを得

四、飛行場に他の通信交通機關と共に英國の管理下にあるものとす

エヂプト政府の提案に対しては英國の外務大臣チャムバレンは

一、英國の条約案によつて見れば埃及軍の指揮官をエヂプト人に変ずるとの提案は指揮官をエヂプト人に変ずるとの提案は

二、英國の交通の安全

三、直接しくは間接の英國の侵略に対しエヂプトを防禦する權

四、エヂプト内における外國の利益及び少数民族の保護權

五、スダンにおける英國の利益の保障

六、エヂプトの国内の權利を保留する旨

を以て英國の要求を拒絶した

辭職した埃及首相

◇サルワット・パシヤ

英國の態度

は強和を

英國の条約案によると英國の軍隊は埃及の指揮下にあるエヂプト軍の将校たるこの案によつて見れば埃及軍の総指揮官をエヂプト人に変ずるとの提案は

英國の交通の安全

一、直接しくは間接の英國の侵略に対しエヂプトを防禦する權

二、英國の交通の安全

三、エヂプト内における外國の利益及び少数民族の保護權

四、スダンにおける英國の利益の保障

五、エヂプトの国内の權利を保留する旨

を以て英國の要求を拒絶した

英國は埃及に対しては、英國とエヂプトの保護權廃止はエヂプトの諸外國に対する地位に変更を来したことにはならぬと主張し廃止せず若し他國がエヂプトの事に干渉するならば英國はこれを以て英國に対する非友誼的行動と見なすといつてゐるのであつて英國としてエヂプトの支配權を維持してゐるのであるエヂプトが

種々の機會

において完全なる獨立を得んと試みてもそれはいつも失敗に終つた、今回英國政府が変更した自説によれば今回の英國側の譲歩は従来エヂプトの軍隊内に配備されてゐた英國軍を単なる一時的な軍事的演習の為に変更してもよいとまで譲歩の意に変更してもよいとまで譲歩したといふことであるから英國としては全程の譲歩を試みたものといつてよい英國は若しこの上エヂプトが頑張れば千九百廿二年の保護權放棄を取消し高圧手段に出るといきまきエヂプト内には強硬派が蹶起に起つてゐる英國の足元を見すかしたエヂプトの態度はどこまでも強い

英國工業の植民地進出

三大銀行團資金を合同して滿洲に製鐵所建設

聞新日日東京

十ケ年間に一萬家族收容

一戸に耕地廿五町歩支給

第一期事業計畫

新天地を開拓するこゝふのみならず既にブラジル國の他地方に移住して固る我邦人の間観の性質上あまでも民間の発意として成立せしめたい思ふ故、政府より利益保障その他財的に援助するの大徳の目論見を立てゐる、倘付言してきたいことは外務省としてはこの計畫がもし出来

ブラジル植民計畫を田中外相から披露

きのふ有力實業家を招待して具體案につき懇談

ブラジル國アマゾン流域の拓殖計畫に關する田中外相の講演会は昨日午後三時から外相官邸に開かれ流澤榮一子、團琢磨、結城豐太郎、横田千之助、鶴見八郎、白仁武、鈴木喜三郎、末延道成、門野重九郎、藤山雷太、井上準之助、野澤源次郎、堀田鼎、今井五介、朝比奈治一郎、岡崎邦輔、太橋新太郎、山下亀三郎、岡野敬次郎、付井俊固、堀啓次郎、馬川寛吉、野村龍太郎、横田千之助、鶴見八郎、白仁武、鈴木喜三郎、末延道成、門野重九郎、藤山雷太、井上準之助、野澤源次郎、堀田鼎、今井五介、朝比奈治一郎、岡崎邦輔、太橋新太郎、山下亀三郎、岡野敬次郎、付井俊固、堀啓次郎、馬川寛吉、野村龍太郎、阿部孝次郎氏その他實業家側廿九名官側は田中外相外外務次官内務次官大蔵次官農務局長十二名出席

まづ田中外相より挨拶あり引続き外務次官より「ブラジル大使からもしばゝ水事業の視察に出かけられたこと」の概況を説明し次で鈴木喜三郎氏より「ブラジル植民計畫の概要」を説明し次で田中外相より「ブラジル植民計畫の概要」を説明し次で田中外相より「ブラジル植民計畫の概要」を説明し次で田中外相

三省堂

新指定辞書

全國諸校

學生諸君に

「大英和」を薦む

ポケットにコンサイス

デスクに三省堂大英和

良い辭書を選ぶ標準？　それは第一に著者と發行所である、三省堂英和大辭典は我學界を代表する百余專門大家を著者とし辭書出版五十年の歴史と信用を有する三省堂を發行所としてゐる。

諸君は既に弊社のコンサイス辭典の愛用者であらうからこれに加ふるこの英和大辭典を併用せらるゝ時は

梅浦健吉著

ソウエート・ロシアの社會

（新刊發賣）社會保險制度を實施の理想を實現すべき隨一の制度として完璧ソウエート、ロシアである。

本書は著者が曩に對露林業利權交渉代表の中、社會保險制度及其の實施狀態について親しく研究し、現行社會保險制度として被保險料、保險給付、罰則、社會保險基金の收支、年金及勳功年金、一時金の給與、社會保險に從ひ微細の項目に亘り詳說して餘す所がない。

の沿革及現狀を知る唯一の貴重な文獻であり創定及發達に資するもの少なからざると共に題の喧しき折から好個の參考資料たるを信ず

研究會

即時に放校

京大生七名

會社科學の

文部當局

會計課長

懲罰委員で決定

傷病者向上策

連隊長

會計課長

文部當局の意向

京大生の

新指定辞書

色美しき童形服に皇后さまの御涙

召さるゝ宮は今いづこ

宮中三殿拜禮の晴の御衣

紅い地に色とりどりの花模様美しい童形服と同じ色の袴――それは久宮さまが御生誕後五十日目に御召しになつて宮中三殿に御拜禮遊ばす折の晴れの御衣裳であつたもの、御生誕後五十日は秋冷に入る頃の十月の末つ方として特に兩陛下の御思召しからお日取をのばされ春秋四月の上旬この儀を執り行ふ御定で童形服調製の御下命があり大宮職の御拜禮にはかの御いたづき、それも數日たちまち癒去遊ばされた御製恨を急いで童形服は遂に完成はしたがこれを召し給ふ宮の御體は未だ久しにかへりたまはず、八日夜用意調ふより上聞にそなへ申したところ皇后陛下にはかしこくも御目に留め給せ給ひつゝ、しげ〳〵と御覽入らせ且幾度か御手にせられたのち光宮御病御遊の枕邊に客留まそばされた、御通夜の人々これを拜し涙に袖をぬらさぬものとてなかつたと。

鷄肉に御用心――半分以上は兎の肉

ロシアへ行く左團次を招待

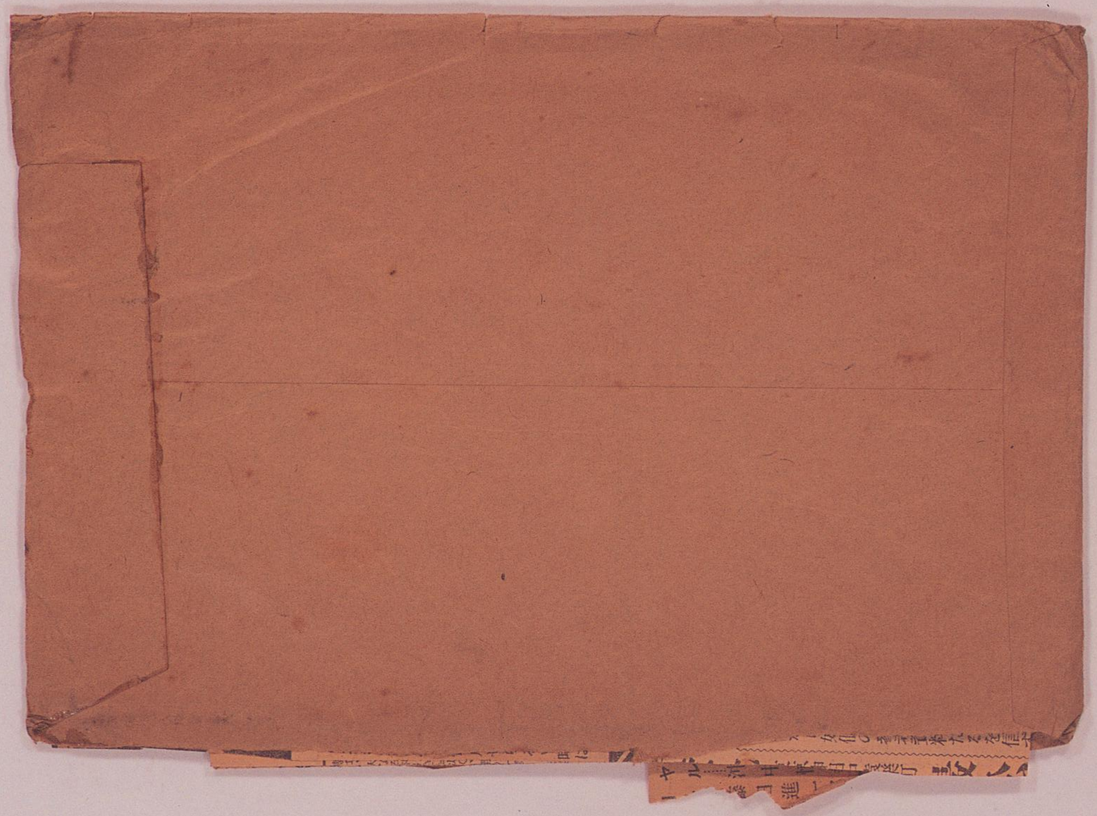
外交は相互の利益から出発すべきもの、ソヴエート・ロシアの意思を表明した小山内薫氏、正宗白鳥、中村吉藏の小山内氏を招待して歓迎の宴を行つた新任サヴエート・ロシア大使ラヤノフスキー氏は又々九日午前十時から日露親善の交換を行つた新任サヴエート・ロシア大使ラヤノフスキー氏は又々九日午前十時から日露親善の交換に招待した小山内薫氏、中村吉藏氏、正宗白鳥氏、中村吉藏氏、松島の三人を大使館に招待した小山内薫氏も出席して大使館からは日露親善のスペルヤ・ヒ氏も出席して大いに親善談に花を咲かせたが大使は来る十五日頃松竹の大谷社長と市川左團次氏を招待する筈【寫眞は右から松島、小山内氏、左團次、瑞之助、大使】

共謀者

小樽市

穀類卅万圓の取込み詐欺

千葉縣馬橋驛前の運送社長等檢擧

千葉縣では千葉縣馬橋郡馬橋驛前の馬橋運送株式會社が昨年來全國にわたつて破綻の大詐欺を働いてゐる事を探知し同縣警察部長市川千住町中組七七中村吉太郎氏及び同町六六番地佐野屋主人村山安藏氏、同郡本田村四ッ木七二新井義一氏、同郡本田村四ッ木三八七一村井[illegible]の五名を引致し、方馬橋運送株式會社から會計帳簿その他關係書類全部を押收し東取調べ中であるが、同人等は昨年十月頃から平宮町三の一四丸山飯蔵、神田眞榮町一の五稲葉利行會、日本橋區木町二の二一北辰館、赤坂區青山南町六支那文獻刊行會等を先づ檢査に乗げその他行方書類を押收し詐欺の證拠として目下關係者を召喚取調べ中である

結託し